

大分類	色	コード	セグメント
アクション チームのこと	●	参加者の意識	ここに参加されているメンバーの方々って本当に意識が高くてすごく勉強になる。
	●	参加者の意識	この会議に参加していらっしゃる皆さんの、そのごみを減らしたいっていう思いがすごい強いというのを実感しますし、それを本当に提言だけでなく、行動するために、自分たちでできることを、また町の中で取り組めること、何なのかっていうのを本当に様々な目線からアイデア、もしくは具体例も出されていてすごい。
	●	参加者の意識	思っていた以上に本当にすごい取り組みだなんていうふうにも実感していて、今後ずっと参加、できる会が学生の立場で限られてはいるんですがどうなっていくのか、今後、その会議に参加しなかった後でも町役場のネットのところから、取り組みを見ることができるので継続して、どうなっていくのかを知りたいと思う取り組みですし、そこに参加できるのはすごい光栄だなというふうに思いました。
	●	参加者の意識	自分もこの琴浦町自体が好き
	●	参加者の意識	自己紹介のときも意見を聞いて思ったのですが一人一人の意識がものすごい高いなというのを実感して、ごみ問題に対して町民全体でみんなで取り組んでいくという姿勢が本当に、これから持続的に取り組んでいく中では一番大事な部分ではあるので、本当に小さい子供の方から、高齢者の方もサポートをして、全体で取り組んでいくという姿勢を続けていくのはすごく重要
	●	参加者の意識	生ごみ処理機を買われてコンポストもされてっていうふうには、皆さんすごく意識が高くて、行動に移しておられてすごい

環境のこと	●	環境への配慮	その生ごみ処理機を買ったときにかかる電気代が各家計にどれだけ負担なのか。結局環境に良いとって買っててもこの電力を使っているってことで、電力消費をふやして、果たして本当に環境にいいのかっていうのもあるし家計でどれだけ電気代が増えるかっていうのは切実な問題になる
	●	環境への配慮	その家庭の負担がごみを減らすことによって、どれだけ家計に目に見えて、生ごみ処理機を買ってよかったんだなと思えるか。毎週2回ごみ出しするっていうのも結構大変な作業なのでそれが目に見えて楽になったとか生ごみ処理機を買う費用と電気代とかやっぱりそういう総合的なもの
	●	環境への配慮	もうとにかくごみ減らすだけ、生ごみ処理機を配るだけでなく全体的に環境にどういい影響があるか、太陽光。
	●	環境への配慮	全体的な環境負荷の問題も含めて生ごみ処理機のこと。
	●	環境への配慮	生ごみ処理機のことなんですが、もう私が洗濯機を改造して、中型の処理機ができないかなというふうには、相談中。いずれにしても電気を使う。資源のエネルギーを使う。なるべくエネルギーを使わないように、地球にやさしいような方法、太陽光しかないと思う。

世界へ	●	世界へ	やっぱりごみの問題っていうのは、人間だけでなく、環境、地球にも繋がる
	●	世界へ	町内だけじゃなくて、中部、鳥取、日本、世界に繋がるような、すばらしいことになってくれれば嬉しい

大分類	色	コード	セグメント
行動のこと	●	行動の必要性	実際に行動を起こしていきたい
	●	行動の必要性	小さいことから確実に進めていく
	●	行動の必要性	やっぱり行動に移さないと駄目
	●	行動の必要性	今年も、チャレンジ
	●	行動の必要性	自分が何ができるかなってものを考えていきたい
	●	行動の必要性	実際家に帰ってそれが毎日の普段の生活になったときに、続けられるかとか琴浦町全体で広がっていけるかっていうのがすごく、大事。
	●	行動の優先順位	とりあえずちっちゃくてもやれることをやりましょうみたいなところが結構大事だった気がする。いきなり世界にとかは多分まだ無理だと思うんで、だから短時間で、ちっちゃくても、できるもの、取りかかる時間がそんななくてもできるものみたいなのが、優先度が高い。
	●	行動の優先順位	意見に関してどうしても、若い人、高齢者の方、男性の方、女性の方で目線も全然変わりますし、生活感、一人暮らし、世帯で暮らしている中에서도ごみの、出てくる量だったり、どれだけごみステーションにアクセスできるかというのも変わってくる。
	●	行動の優先順位	現町民の方の現状を知った上で、レベルの方、取り組める方は、中位・上位レベルのものから取り組むこともできますが、まだあまり意識を持ってなくて、生ごみの水切りのごみ処理域までは難しいなというような方にはまず、これだけっていうような部分の、提案も考えていくレベルを入れて、優先的な取り組みのレベル分けも必要

大分類	色	コード	セグメント
具体的な行動案	●	ごみの現状把握	ごみがどのくらい出てるかっていうことを自分たちの目で確認するっていうのが、第一歩
	●	ごみの現状把握	行動、次は何をするか、区長さんとも話して、ごみの数、出てきた数、それと重さこれを図って、月ごとにどういうふうに変わっていくかということ、継続してみる必要があるかなと思う。町民にごみを出すにもお金がかかって処理されているんだよというふうな、基本的なことをまず、植え付けていくにはどうしたらいいか。
	●	ごみの現状把握	数量と重さ、これをだんだん減らしていく方向にもという目的を持って、数を数え、重さをはかってみようかなと思っている。ごみの量。種類。ごみに関する、そもそもごみのもとのデータがないとなかなかモノが動かない。ゴミの数、重さ、役場にとってはそれがコストにどうはね返るかということも少し研究。
	●	防災無線	防災無線は、簡単な原稿だけ作って、ちょっとずつ内容を変えていったりとかよくしていけばいい話なので、これはちっちゃくてもできそうだなあと。
	●	防災無線	みんなで何を伝えるかをみんなで考えて実際に防災無線で流してもらう。イメージソングをいきなり流すのはどうか。
	●	防災無線	防災無線の流し方。大河ドラマなどは日曜日の8時からと決まっています、楽しみにしている。同じように定期的に、防災無線は何曜日の何時ぐらいに、そんな情報を流すということを週1ぐらいで、それを何か方法、広報した方がいいと思う。
	●	防災無線	防災無線の活用の仕方、ちょっと難しい言葉で言うと事業計画みたいなのを考えるアイデアを、次回、今の予定だと9月の前半だったと記憶していますが、までに考えてきていただく。
	●	生ゴミ	生ゴミが重要。
	●	生ゴミ	生ゴミについて、一番始末が悪いのは魚。
	●	生ゴミ	生ゴミ200グラム。1日時間を置いたら、100グラムに落ちる。重さで、半分になる。町民の負担は少なくなる。
	●	生ゴミ	生ゴミに関しては、昔からの仲間と一緒に、細々とですけども活動中。
	●	生ゴミ	生ゴミに絞っては。
	●	生ゴミ処理機	コンポストもある。
	●	生ゴミ処理機	コンポストは使いにくい。家の生ゴミどうしようかなと思ったときに生ゴミ処理機。
	●	生ゴミ処理機	補助制度とすれば確実に動き出す
	●	生ゴミ処理機	生ゴミ処理機をもうすでを買われている人もいる。
	●	生ゴミ処理機	生ゴミの処理についての検証をしてもらい、町民の皆さんにこのくらい減りましたよというデータなどの情報を町民に伝える。
	●	大型生ゴミ処理機	洗濯機を改造してですね、Nationalあたりでは、130度の熱風を吹きかけると、生ゴミが乾燥するのにちょうどいいというふうに書いてありますんで、それを今相談しております。
	●	提案型処理方法	処理方法について、提案型にしたらどうかと思う。例えば、畑があるからコンポストを使う方、それから、生ゴミ処理機を使う方。あなたは、どれを選ばれますかと。自分の家の環境や家族構成や、生活のリズムや、に合わせて選べる。また、提案型にするには、私たちが実際にやってみて、やり方を試す必要もある。

具体的な行動案

●	イメージソング	イメージソングが良い。既にお子さんと歌を作ってもらえた。
●	イメージソング	イメージソングが一番激重だなと思ったが、いきなりできていた。
●	イメージソング	とってもいい歌詞。私は赤碕のボランティアおじさんと、子供たちと一緒に海でゴミ拾いとかをしているが、漂着物っていうかゴミというふうな意識を変えていこうって言って、ゴミじゃなくってみんなの生活に役立ったもの。
●	イメージソング	やっぱりゴミの「み」。その「み」でそろえてるのがすごく、最後に言っていた、皆。「きみ」って投げかけてくださってすごく良いと思う。もうちょっと琴浦町に関係するのが入ってもいいかなと思ったが、かえてその全国とか発信するには、琴浦町とか限定せずにこういうソングがあったらいいねと思ってすごく感心している。
●	イメージソング	これに2番と3番を作るので、各学校で、歌詞を募集するとかにしたらどうか。あつという間に広がると思う。来年度からみんなで何かそういうボランティア活動をするときとか、ゴミ拾いとかしながらでも、何か歌ったりとかも出てくると思う。
●	イメージソング	歌詞募集も良い。募集、それそのものがPR。
●	イメージソング	イメージソングをT C Cに向かってもPRできる。
●	分別・軟質プラスチック	ゴミの分別に関心を持つことが必要。
●	分別・軟質プラスチック	軟質プラスチックの啓発。啓発の場を設けて発信。
●	分別・軟質プラスチック	やっぱり山奥の方は、軟質プラスチック回収をしているところが少ない。わざわざこち持って出てきて、捨てるってのは面倒くさいと言われる方が多い。ゴミ収集場所に、それぞれ、軟質プラスチックの収集箇所設けるとか。
●	分別・軟質プラスチック	軟質プラスチックのもしくは、硬質プラスチックも含めた、今ビジョンのようなものを役場でお作りなのでそれに対する提案を考える。
●	その他	他の市町村の生ごみ処理の方法のフローがあったが、そのフローチャートの先にあるこういうことをやっておけばいいというのを一つずつ整えていくっていうのは一つの方法
●	その他	成功してるところの真似をするのも良いのでは。
●	その他	S D G s ポイントみたいなのがたまるとうれしい。

大分類	色	コード	セグメント
見える化・伝える	●	見える化・伝える	何か印象に残るような方法で、やっぱりこうアプローチしていくと、人は振り向いてくれると思う
	●	見える化・伝える	町の方とか婦人会の会、会員さんとかが地域を回る際に、その地区の方も巻き込んで欲しいと思う。ごみのことをね知らなきゃいけないっていうのもまさに、どういうふうにごみが出されているのかとか、そういうところも生々しく見た方がいいと思う。
	●	見える化・伝える	モニターの人たちの、何か具体的にこれだけのごみを処理してこうなったっていうその具体的なものを広報するとか、コンポストがどういうふうな仕組みで使うかわからないという人たちにも、発信できるように結構詳細な情報をモニターの方から集めて、それを広報でこのコンポストをしてみた、みたいな形でやってみれば、今まで知らなかった人たちにも周知もできるし、そのメリットデメリットっていうさっき挙げられてたことに関しても、これぐらいの値段のごみ処理機を使えば、これぐらいができるんだっていうのが具体的にわかる
	●	見える化・伝える	見える化、伝えるところに力を入れるべき
	●	見える化・伝える	生ごみ処理機の補助金の制度とか、勉強会とか、そういう制度があったとしても、やっぱり知ってもらわないと利用できない
	●	見える化・伝える	例えばスーパーとか、毎日見えるところに見てもらうってのは大事ななと思ってね。毎日目につくところに力を最初に入れるのがいいと思う。
	●	見える化・伝える	毎日目につくところということで、琴浦町のラインに入っている。流れてきたら必ずふっと見ている。
	●	見える化・伝える	こういう予算がつかますっていうのを流していただいたら、多分、主婦層とかで、今回のコロナ関係で多分皆さんライン入れたと思うんですけど、そことかに載せていただけたら、見ます。
	●	見える化・伝える	見える化に伝えるところの部分にはなるんですけど、町民の方によってやっぱり意識のレベルがどれだけあるのかっていうまずは知る必要があるのかなと思っていて、優先的に取り組むもの小さく続けるっていうのも、人によって違うかなと。
	●	見える化・伝える	町民の取り組み度合いを見える化するのも必要。
	●	見える化・伝える	TCCっていうローカル放送について。ほうきりサイクルセンターに行ってみましたみたいな、かたい感じじゃなくて、ちょっと面白く見られる番組ができないか。 昨年のTCCの番組で、昨年度のごみ会議、先生見たよっていうのをよく言われた。子供たちは私が出てるってことは頭に残ってるんですけど、何の番組かはわからない。堅いイメージだと、皆さん頭に残らない。 マスコットキャラクターを作って、いろいろやるっていうのも良いのでは。廃棄物でマスコットキャラクター作りましたみたいなアイデアはどうか。